2010
9
SEPTEMBER
No.274

特集
食は、日本の未来
みんなのよい食プロジェクト

連載 その42
産地を守る人々（キャベツ部会）
世羅郡のキャベツ栽培
甘くて柔らかい「トンガリボウシ」

JA尾道市ホームページ
JA尾道市 検索
http://www.ja-onomichi.or.jp

9月号　No.274

世界的に食料事情がひっ迫しています。日本の食料自給率も40％と先進国でも最低水準にあります。加えて、食の安全・安心への関心も高まっている今、私たち日本人にとって本当に「よい食」とは何かを、日本の農畜産物生産者とJAグループ、そして消費者のみなさんと一緒に考え、行動していきましょう。

よい食プロジェクト

みんなのよい食プロジェクトとは?

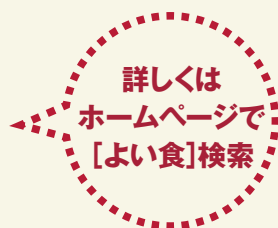
みんなで考え、みんなで行動するプロジェクト

生産サイドと消費サイドの相互理解の促進と相互メリットの実現を念頭に、単なる「理解・認知」の段階から、より「行動・参画」を意識し、「食」と「農」に関心を有する多様な各層との広範な連携のもと、JAグループ役職員や青年部・女性部メンバーをはじめとする組合員が幅広く「行動・参画」するなど、JA段階・都道府県段階・全国段階が一体となった「協同の取り組み」としての展開を図る。

目　的

私たちみんなが「よい食」を本気で考え、実践すること。

①日本農業が直面する危機的状況についての正確な情報発信と理解の促進
②一人ひとりが「よい食」とは何かを深く考えるキッカケの提供
③国産農畜産物を意識的に選好する新たなライフスタイルの確立

http://www.yoi-shoku.jp/

よい食のために
みんなの「よい食」宣言に参加して
おにぎりレシピを多数収録した
「毎日使えるおむすび便利帖」を
プレゼントしています。

「よい食」のホームページから応募できます。

もくじ

特　集

食は、日本の未来。

みんなの

ひとりひとりによい食を

よい食とは、おいしい食のこと。
よい食とは、楽しい食であること。
よい食とは、家族の健康を支えるもの。
よい食とは、よい暮らしそのもの。

シンボルマーク「笑味(えみ)ちゃん」

「食」というキーワードの漢字そのものをモチーフとして、その漢字の形を、よい食を笑顔で食べている姿で表しています。

JA尾道市では…

小学生・中学生を対象に伝統料理の調理実習を行っています。

お弁当大作戦でお弁当コンテストを行いました。

バケツ稲づくり体験が管内の小学校で行われています。

JA尾道市管内の小学校を対象にごはん・お米とわたし図画コンクールを開催しています。

小学校給食に地元特産農産物を提供しています。

夏休みの体験学習として酪農教育ファームが行われました。

バケツで育てるバケツ稲づくりにも参加!

 【組合員のみなさまへ】 組合員のみなさまの住所・氏名・資格等の変更、または相続等があった場合は異動手続きが必要となりますので、最寄りの支所にご相談のうえ手続きをお願いいたします。

世羅町にある農事組合法人「いきいき高田」では、秋作のキャベツの植え付けの時期を迎えていました。夏の日差しが照りつける畑で、大工谷秀夫さんにお話をお聞きしました。

今月の表紙紹介

世羅キャベツ部会　部会長
大工谷（だいくや）　秀夫さん(77歳)

農事組合法人「いきいき高田」代表理事
島田　満武さん(74歳)

平成21年度から代表理事を務める島田さん(写真左)と前代表理事でもあった大工谷さん(写真右)。お二人とも「今年もしっかりいいキャベツを作りたい」と意欲満々。年齢を感じさせない若々しさにびっくりです。

産地を守る人々

世羅町
尾道市
今月の産地

連載 その42 ［キャベツ部会］

世羅郡のキャベツ栽培 甘くて柔らかい「トンガリボウシ」

甘い「トンガリボウシ」はチョウも大好物!?

春キャベツの収穫が終わったのが7月末。お盆があけても厳しい暑さが続く中、畑では秋作の苗作りが行われていました。種を播き、20日ほどかけて葉が2枚半から3枚になった苗を、順次植え付けていきます。「暑いと苗作りが難しい。根元が腐るからね。去年は曇りの天気が続いて腐ったけれど、今年は高温が続くといっても（それに比べたら）まあまあの出来。」と大工谷さん。

秋作は「トンガリボウシ」という品種を栽培。「トンガリボウシは強い甘みが特徴で人気も上昇中。でも甘いせいかチョウがいっぱい来て大変（笑）。結球するまで防除を徹底する必要がある。」一番気を遣うのは病害虫ですが、夏場は水やりも大変です。「上から水を掛けるくらいじゃダメ。畝に水を張るぐらいやっている。」春作が好調だったため「秋作もさらに収穫を増やしたい。」と大工谷さんはヤル気をみせます。

収穫率も年々上昇 秋作も期待大

世羅郡のキャベツ栽培は平成17年から始まり今年で6年目。当初はキャベツが腐ったり害虫被害にあったりして、収穫ゼロのこともあったそう。それを乗り越えここ2、3年は収穫率8割から9割をキープ。「重量野菜で手もかかるけれど、1個1.5kg～2kgくらいまで育つとやっぱりうれしい。」と笑顔の大工谷さん。市場でも評価されつつある世羅のキャベツ。春作を上回る収穫を目指して、大工谷さんたちの努力は続きます。

ココに注目

「（農）いきいき高田」で栽培している「トンガリボウシ」。その名の通り、頭がとんがっています。甘みが強く柔らかいので生食がおすすめ。水分の多いシャキッとした食感も爽やかです。

ミニ知識 これって何じゃろう!?

苗を植える際には移植機を使います。「早いしラク。1反を2時間で終わらせることができる。」と大工谷さん。意外とコンパクトで、立ち回りもよさそう。農作業には欠かせない道具です。

10月の営農情報

10月の天気

天気は数日の周期で変わり、平年と同様に晴れの日が多いでしょう。

【水稲】

早生品種では、すでに刈取りが始まっていることと思いますが、中生種ではこれからが、刈取りのシーズンです。刈取りの際には、十分に注意して作業しましょう。

【機械点検】

作業能率・精度の向上とトラブル防止のため、コンバインやバインダーなどの収穫機や乾燥機の清掃・整備点検を早急に実施しましょう。コンバイン、バインダーは刈取り部や足回り等を点検整備し、変形、磨耗したものは修理交換し、作業中のトラブル発生を防ぎましょう。

【早期落水の防止】

落水時期が早すぎると、玄米肥大生長が抑えられ、収量や食味・品質の低下を招きます。落水時期の基準として（土壌条件・気象条件考慮）、湿田では出穂後20日～25日、乾田では出穂後30日頃を目安にしましょう。登熟が遅れている場合は、落水をできるだけ遅くし、穂の熟色や稔実程度を観察しながら徐々に落水しましょう。

【適期刈取り】

刈取りの適期は、出穂後の積算平均気温を目安に、青籾歩合、倒伏程度などを加味して総合的に判断しましょう。青味籾率では、コンバイン収穫で、5％になったとき、バインダー収穫で、10％になったときが刈取りの判断基準となります。刈り遅れると胴割れが発生しやすく、玄米の光沢が失われて品質が低下するので適期刈取りに努めましょう。

また、刈取り期には、コンバインやバインダーによる事故が起きやすく、特に、圃場進入時や後退時の転落・転倒、詰まり除去時のフィードチェーンやカッターへの巻き込まれが多いので、十分に注意して作業を行いましょう。トラブルが発生した場合は、必ずエンジンを止めて対処し、事故防止を徹底しましょう。

【乾　燥】

乾燥時は、張り込み量等を十分把握の上、水分測定を確実に行い、適正な送風温度で乾燥を行いましょう。仕上がり玄米水分は15％になるようにし、過乾燥にならないよう注意しましょう。また、青米が多いと水分計の測定値が高めに表れるので、測定は、青米を除いて整粒で行い、過乾燥にならないように注意しましょう。

【生産誓約書（兼）栽培管理表の提出について】

平成22年産米を出荷する場合は、出荷前に生産誓約書（兼）栽培管理表を必ず提出しましょう。

担当　井上　卓史

【家庭菜園】

●秋蒔き野菜の管理

【間引き】

ホウレンソウ、小松菜、コカブ、ニンジンのように溝上にばら蒔きしたもの、大根・ゴボウのように、点播きしたものはいずれも、かなり込み合って発芽します。しかし、込み合っているからと言って一度に多く間引くのではなく、ホウレンソウの場合は、本葉が1～2枚のころ3cm間隔に、5～6枚のころに5～6cm間隔に間引きます。1ヵ所に3～4粒点蒔きしたダイコンの場合は、本葉1枚で3本立て、2～3枚で2本立て、6～7枚で1本立てにします。

間引きにあたって大切なことは、葉形や育ち具合を見て正常な生育をしている株を残すことです。根が大きく肥大する大根やゴボウなどは特に必要で、子葉の形が異常に大きかったり不揃いなのは、根本に障害が発生していたり、変形してしまう可能性が高いので取り除くようにします。白菜のような葉物では、定植苗を一ヵ所に二本ずつ植え、かなり大きくなるまで生育を見届け順調に育っている方を残すようにするとかなり高い成功を収めることが期待できます。

【追肥・中耕・土寄せ】

間引きを行う時期が追肥の時期と重なります。そのため、間引き後は生育を見ながら追肥を行い、倒伏防止と除草を兼ねて軽く中耕、土寄せを行いましょう。特にニンジンやジャガイモは土寄せが足りないと

担当　笠井　由佳

地面から露出した部分に日光が当たって緑化し、品質が悪くなります。

【摘　葉】

　枯葉や病害虫にやられた葉はそのつど取り除き、病害の発生を他の健全葉へ広がるのを防ぐ必要があります。

　また、ニラ、ニンニクなどは、越冬中に低温にあって翌年「とうだち」してきますが、これを放置すると、弱ってしまうので、早めに摘み取ってしまうことが大切です。

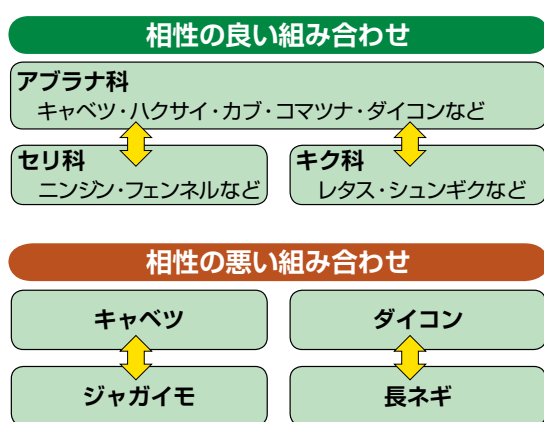
　ニラはどうしても下方の葉が枯れるものが目立ちます。そのため秋に入ったら茎が残っている地上部を4～5㎝の高さで全部切り取ってしまいます。しばらくすると葉幅が広く厚みのある新しい芽が勢いよく揃って伸びだしてきます。

●コンパニオンプランツの利用

　混植すると病気や害虫を防いだり、生育を促進させる効果が期待できる植物のことをコンパニオンプランツと呼びます。例えば、キャベツのそばにレタスを植えるとヨトウムシやモンシロチョウがレタスの匂いを嫌い近づかなくなります。農薬の量を減らし、自然の力を生かした野菜作りを試してみてはいかがでしょう。

【柑橘】

担当　杉安　克之

　極早生温州の収穫が始まる時期になりました。本年は夏季の高温・干ばつの影響が懸念されます。採収・出荷にあたり出荷基準を厳守し、商品ロス防止に努めましょう。

1．樹上選果

　日焼け果・傷果など成品にならない果実、規格外の小玉果を排除し、収穫時期まで樹上選果を行いましょう。

　中晩柑も再度園地を見回り、日焼け果・小玉果など商品性の低い果実を摘果しましょう。

2．腐敗防止対策

　出荷が近くなった極早生・早生温州は、腐敗果の発生を抑えるため、腐敗防止剤を必ず散布しましょう。

採収・出荷にあたっての注意

　採収にあたって、果実の取り扱いは丁寧に行い、ハサミ傷等の生傷はつけないように注意しましょう。また、軸長果にならないように、必ず二度切りを行いましょう。

降雨時や朝つゆがある状態で果実がぬれている場合は、採収は控えましょう。

3．秋肥の施用

　秋肥は、樹勢回復と翌年の貯蔵養分蓄積のため重要な肥料です。

　貯蔵養分を蓄積させることで翌年の充実した花芽の発達、発芽数を増加させます。

　施肥時期が遅れると地温が低下し樹体への吸収が悪くなります。施肥時期が遅れないよう適期適量の施用を行いましょう。

4．カルシウム剤の散布

　果皮強化を目的に、10月上旬までにカルシウム剤を3回程度、葉面散布しましょう。

5．病害虫防除

　秋以降、ハダニが多発した場合、防除が困難になる場合があり、商品価値の低下を招きますので、園地をよく観察し、少発生のうちに防除しましょう。

使用薬剤

カネマイトフロアブル　1500倍
（収穫7日前まで年1回）

中晩柑類の貯蔵中に発生する炭そ病（流れヤケ）は、初秋期に降雨が多い場合、感染が多くなります。収穫前使用時期に注意し、薬剤散布を行ってください。

使用薬剤

ジマンダイセン又はペンコゼブ　600倍
（みかんを除く柑橘　収穫90日前まで年4回）

昨年は極早生・早生温州の収穫前にアザミウマの発生量が多く、被害を受けています。

　本年も園地をよく観察し、十分注意を払ってください。
（フルーツひろしま九月号参照）

6．夏秋梢の処理

　翌春の新梢発生及び果実の肥大促進を目的に夏秋梢を処理しましょ

う。はるみ・デコポンでは、弱い夏秋梢は間引き、強い夏芽を残して充実を図り、翌年の母枝として利用しましょう。

7. 灌　水

引き続き中晩柑類は土壌乾燥防止に努めましょう。極端な無降雨が続いた場合、乾燥に弱いデコポン・はるみや裂果しやすいネーブルから、灌水を実施します。

【落葉果樹】

担当　岡田　亮

共通管理

【樹勢回復】

収穫が終了した園では樹勢の回復のために、即効性の肥料を施用し、灌水を行ってください。

貯蔵養分の確保が、来年の収量に大きく影響します。そのためには葉を健全に保つ必要がありますので、収穫終了後すぐに病害虫防除を行ってください。

【土壌改良】

樹皮堆肥「豊穣」や牛糞堆肥を積極的に投入し、地力ある樹園地にしましょう。

●ぶどう

【病害虫防除】

病気や害虫の発生に注意しながら、樹を健全に保ってください。べト病・ハダニ類・トラカミキリに注意してください。

【元肥の施用】

10月中には施用し、施用後は十分に灌水を行ってください。

●いちじく

収穫・選別作業も終盤に入ります。気温の低下とともに、小玉果や未熟果、着色不良果が増え、果実品質も低下してきます。

収穫終了後は、樹に残った果実は病害虫の発生原因となりますので、すべてもぎ取り処分しましょう。

【密植園の間伐】

葉のあるうちに、園地の混み具合をみて密植になっていたら冬期に間伐しましょう。

密植園では、収穫・防除等の作業性が大変悪く、また日照不足により、果実品質の低下及び病害虫の発生を招きます。密植だからといって樹を切りつめようとすると、剪定が強くなりすぎてしまい、枝が徒長して熟期の遅れや着色不良果等を助長するおそれがあります。

なお、いちじくは樹幹拡大が早いため、植え付け時から十分に植栽間隔をとっておきましょう。

●も　も

【堆肥の投入】

堆肥を投入していない園地では堆肥を施用しましょう。

毎年の土づくりが高品質果実生産につながります。

落葉期が近づいています。この時期は樹相の確認ができます。

新梢が遅くまで伸びている場合は、施肥量を少なくすることや、剪定の量を少なくして、樹を落ち着かせます。

落葉もいっせいに落葉することが好ましいので、落葉開始期から終期まで長くかかる場合は、施肥量が多すぎるなど、遅くまで肥料が効いていることが考えられます。

また、早期に落葉するようだと、肥料が少ないと考えられますので、樹相を確認し、今後の施肥設計に反映します。

落ち葉や落果は、病害虫の越冬源になり、翌年の発生源となります。必ず園外へ持ち出し処分してください。

●な　し

【土壌管理】

灌水は土が乾燥しないように定期的に行ってください。

収穫終了後、良質の堆肥を10ａ当たり2～4ｔ施用してください。

礼肥は、早すぎると、遅伸びの原因となり、花芽の充実不良の要因になるので、10月の上旬に即効性の肥料（燐硝安加里S604）を、10ａ当たり20㎏施用してください。施用後は必ず灌水し、肥料を吸収しやすくしてください。

【病害虫防除】

貯蔵養分を蓄えるために、できるだけ長く、葉を樹につけておけるよう防除を徹底し、葉を大切にしましょう。

農作業安全チェックシート

取扱説明書・安全作業のしおり等を十分にお読みください。

農業機械を使用するときは、事前の安全チェックを行い、また作業中も事故に合わないよう、この安全チェックシートを使用し、注意しましょう。

トラクター

作業前

守ってください	守らないとこんなことが
安全フレームを作業時の状態にセットしてください。	転倒・転落した際に、あなたの体の入る領域を確保します。
シートベルトを着用してくださ。	作業者が投げ出され、重大な事故となるのを防ぎます。
エンジンスタート(始動)するときは、トラクターや作業機の周辺から子ども等、人を遠ざけてください。	不注意により、周囲の人がトラクターにひかれたり、挟まれたりする恐れがあります。

シートベルトOK!

道路走行

守ってください	守らないとこんなことが
左右のブレーキペダルの連結をしてください。 ※作業終了後は忘れがちなので、必ず確認してください。	走行時、片ブレーキになった場合、ハンドルをとられる恐れがあります。
路肩が柔らかくなっている道や、幅が狭くなっている道ではスピードを落として慎重に走行しましょう。	道から踏み外し、トラクターが横転する恐れがあります。

作業時

守ってください	守らないとこんなことが
トラクターを点検する時は、エンジンを切ってください。	機械に巻き込まれる等の危険があります。
・作業機の下へもぐったり、足を踏み込んだりしないでください。 ・作業機を上げて点検する時は、作業機が落下しないように固定してください。	作業機(ロータリー等)が急に下がり、下敷きになる恐れがあります。
あぜ越えは、低速であぜに直角に行ってください。	横転事故を引き起こすことがあります。

作業後

守ってください	守らないとこんなことが
格納する場合、必ず作業機は降ろしておいてください。	作業機(ロータリー等)が急に下がり、子供等が下敷きになる恐れがあります。
シーズン終了時には、定期点検を受けてください。	整備不良が原因で、思わぬ事故を引き起こすことがあります。

コンバイン

巻き込まれ事故を防ぐために

守ってください	守らないとこんなことが
チェーンやカッターに詰まったワラを取り除くときはエンジンを止めて作業を行ってください。	チェーンやカッターに巻き込まれ、ケガをする恐れがあります。
作業時の服装は腰タオルなど、巻き込まれやすいものは避け、そで口のボタンを締めるようにしてください。	服やタオルが機械に巻き込まれケガをする恐れがあります。
手こぎ作業時はフィードチェーンへの巻き込まれに注意して作業し、手袋は使用しないでください。	フェードチェーンに巻き込まれて、ケガをする恐れがあります。

ヘルメット
そで口スッキリ
身に合った服
スッキリしたすそ
滑りにくい靴

転倒・転落事故を防ぐために

守ってください	守らないとこんなことが
畦畔(けいはん)を乗り越えるときは低速度、直角に行ってください。また、ほ場に入るとき、溝や高いあぜを渡るときは必ずあゆみ板を使用してください。	バランスをくずして転倒し、ケガをする恐れがあります。
あゆみ板でのトラックへの積み下ろしは、ゆっくりと行い、ステアリングレバー、副変速レバーは操作しないでください。	機械があゆみ板を踏み外し、転落する恐れがあります。

周囲の安全を確認しましょう

守ってください	守らないとこんなことが
共同作業者や補助者の位置を常に確認し、エンジン始動時などにはホーンやホイッスルなどで合図をしましょう。	共同作業者や補助者が機械の作動に気づかず、機械にひかれたり巻き込まれたりする恐れがあります。
旋回や方向転換の際は、周囲の安全確認を徹底してください。	コンバインは後方視界が悪いため、障害物や補助者にぶつかる恐れがあります。
夕暮れ時には、早めのライト点灯を行ってください。	周囲の状況が分かりにくく、思わぬトラブルを引き起こします。

田植機

作業前

緊急時などに備え、作業機の動力遮断方法、エンジンの停止方法などを家族や作業者全員が確認しましょう。

無理のない作業計画を立て、作業中は適度に休養を取りましょう。

作業中

守ってください	守らないとこんなことが
エンジンの始動は、各操作レバーが中立の位置にあり、駐車ブレーキがかかっていることを確認したうえで行いましょう。発進するときは、周囲をよく確認してください。	子どもや障害物などに接触し、重大な事故につながる恐れがあります。
植付部が石やワラなどの異物をかみ込んだ場合には、エンジンを止め、作業部が停止したことを確認してから除去作業を行ってください。	爪に巻き込まれ、大ケガをする恐れがあります。
植付部を上げて点検など行う場合は、油圧昇降をロックしてから行いましょう。	植付部が急に落下し、ケガをする恐れがあります。

作業中

守ってください	守らないとこんなことが
苗を補給する際は、足もとに注意をして作業を行ってください。 苗補給後の発進の際には、周囲の安全を確認してから行ってください。	転倒の恐れがあります。

移動時

守ってください	守らないとこんなことが
段差のあるほ場への出入りや、あぜ道の乗り越えは直角に行いましょう。あぜ道を乗り越える際には、前輪が上がったり滑りやすいので前進でゆっくり走行しましょう。	転倒、転落事故を起こす恐れがあります。
溝のある農道や両側が傾斜している農道では、路肩に十分注意してください。	転倒、転落事故を起こす恐れがあります。
トラックからの積み降ろしは、アタッチメントなどの状態を考慮し、適切な方向でゆっくりと進んでください。あゆみ板の上では操作、クラッチ操作、変速操作を絶対にしないでください。	暴走、転倒、転落事故につながる恐れがあります。

ピーチだより

デイサービスセンター百島「ピーチ愛ランド百島」

「デイサービス百島」で職場体験

8月17日(火)・18日(水)の2日間、百島中学校の1年生の赤松汰星さん、藤本君成さん、藤本樹さんの3人が「デイサービス百島」で職場体験学習を行いました。

健康チェックや食事の準備、掃除、施設内の飾づくりなどの業務を体験し、利用者とのコミュニケーションを取りながら体験学習をしました。

慣れない業務に戸惑いを見せていた3人でしたが、利用者と並んで昼食を食べ、飾づくりなどを一緒にするうちに会話が弾み楽しみながら業務を行いました。

3人は介護においてのコミュニケーションの重要さや、業務に対する姿勢を学びました。

JAグループ広島 介護セミナーで JA尾道市職員研究発表

介護保険事業従事者が自らの課題について研究し発表することで「介護の質の向上」を図り、また、自らの事業運営に対する課題意識を常に持つことを目的に、7月14日(水)JAグループ広島介護セミナーがメルパルク広島で行われました。

参加した県内8JAの介護事業関係者ら約40人の中から、8人が介護保険事業の従事者として直面する課題についての研究発表を行いました。

JA尾道市からは、高齢者福祉課の小田桐職員が「認知症高齢者夫婦の在宅への思い『夫婦仲良く自宅で…夫婦の願いを叶えるための協力体制」と題し、在宅生活が難しい認知症高齢者夫婦が環境整備、周囲の支援により在宅生活が安定するまでの展開の研究を発表しました。

研究発表する小田桐職員

活発な質疑応答がなされました

禁煙のチャンス到来です！

健康だより

JA 尾道総合病院
健康管理課 保健師 亀田美香

日本たばこ産業（JT）は、10月1日のたばこ税が増税されることに伴って、同月より値上げすることを発表しています。これにより、1本当たりの増税は3.5円の過去に例のない大幅値上げとなり、1箱あたりの実質値上げは110～140円となります。
ある製薬会社が「たばこの価格がいくらになれば禁煙しようと思うか」という調査を「喫煙者を対象に」実施したところ、

500円になれば…53.9%
1000円になれば…79.4%

が禁煙を試みるという回答を得ています。
また平成19年国民健康・栄養調査によると、喫煙者の男性4人に1人、女性３人に1人が「本当はたばこをやめたい」と考えているようです。
そうです。「タバコが引き起こす健康によくないこと」は、誰もが知っているんです。
でも吸ってしまう・・・

禁煙したくてもできない原因は、ニコチンという薬物によっておこる「ニコチン依存」と、記憶や習慣に基づく「心理的依存」の２つです。
喫煙は、今や嗜好ではなく病気として認められ、病院で治療を受けることができます。

禁煙薬を使ってニコチン切れを乗りきろう！	
	●ニコチンパッチ　薬局で購入、もしくは禁煙外来で処方
	●ニコチンガム　薬局で購入
	●バレニクリン（内服薬）　禁煙外来で処方

自分に合った方法を選びましょう。

吸いたくなったら対策	
	その１　お茶や冷たい水を飲む
	その２　歯を磨く
	その３　ストレッチや軽い運動をする　など

禁煙には、決意よりちょっとしたきっかけが、あなたを後押ししてくれます。

20年以上喫煙しており、子供が心配していたため。

吸わない人に受動喫煙させることが、身勝手だと思ったから。

同僚、友人が相次いで肺がんで逝去し、長生きしたいと思ったから。

新車に替え、車の中で吸わないようにしようと思ったから。

禁煙場所が多くなり、どこに行ってもまず灰皿を探す自分の行動が、嫌になったから。

自分の子供が、咳をしている様子を見て。

たばこの煙に含まれるニコチンは、髪の毛根への血液循環も悪くしてしまいます。喫煙は脱毛へも影響します。大切な髪のためにも禁煙してみませんか？

禁煙したら仕事の効率が落ちると思い込んでいる人たちへ。

禁煙したら、仕事の効率は上がります。喫煙に使っている時間が、仕事に使えるのですから。喫煙で吸収していた一酸化炭素がなくなりますから、脳細胞への酸素供給が増えて脳の働きが改善します。これは科学的に証明されていることです。

元気な組合員の皆様から、介護を必要とする皆様を対象に「福祉」と「健康」を核とした生活支援に取り組んでいます。
まずは、「なごみ」までご相談ください。 ☎0848-20-0418（24時間受付）

『ええじゃん尾道　尾道店』2周年感謝祭で賑わう!!

開店前から大勢のお客さんで、今年も大盛況！

賑わう店内

7月31日（土）・8月1日（日）の2日間、「ええじゃん尾道」尾道店でオープン2周年を記念し感謝祭が行われ多くの来場者で賑わいを見せました。

夏野菜の特価販売を始め、購入者先着500人に尾道産のデラウェアのプレゼント、旬の野菜を使った料理の試食など管内の農産物をPRしました。

また、2周年記念イベントとして備後エリアを中心に活躍中のバンド「JAPAN OLDIES BAND」が幅広いジャンルの楽曲を演奏し会場を盛り上げました。

夏の風物詩のスイカ割りも行われ、来場していた多くの子どもたちが挑戦し、声援を受けながら楽しみました。

たまごの詰め放題に参加していた市内在住の家族は、「新聞の折り込みチラシを見て来ました。2周年記念でお得な品がありそうだったので朝一番から並びました。おかげでたくさんの野菜を買いました。会場も賑やかで楽しいです。」と話していました。

恒例の玉子つめ放題

Photo プレイバック

JA尾道市の農産物を使った「とん平焼」

仕上がり良好「せら梨」出荷はじまる

ＪＡ尾道市は8月25日(水)、世羅中部梨選果場で「せら梨」初出荷セレモニーを開き、世羅町、尾道農林事業所、梨生産農園の関係者ら約25人が参加し、初荷の出荷を祝いました。

9月中旬まで続く「せら梨」は広島、大阪、神戸の市場を中心に、105,700ケースの出荷を予定。また今年度は香港、台湾へ向けた海外出荷が計画され、販路の拡大を図ります。

セレモニーでは、ＪＡ尾道市の丹下経済常務が「春先の低温、梅雨時期の長雨に続き、その後の連日の猛暑によって国内の果樹には減産の傾向が見られるが、この『せら梨』についてはは遅れもなく素晴らしい仕上がりとなり、生産農園の皆さんの努力に敬意を込めて販売に力を入れていきたい。」と挨拶。その後、約20日間の輸送を担う運送会社ドライバーを激励する花束の贈呈と関係者らのテープカットが行われ初荷を市場へ送り出し、閉会となりました。

「せら梨」は世羅幸水農園と世羅大豊農園が生産する「幸水」と「豊水」の2品種を厳しい選果基準を設け、特選・赤秀・青秀の3階級に選別し、出荷を行う共同販売体制をとっています。

今年度の「せら梨」の出来について世羅大豊農園の上田隆三組合長理事は「異常な天候で、一週間の生育遅れもあったが、かん水管理の徹底によって例年通りの生育を取り戻すことができた。安心・安全をモットーに心を込めて作ったので、糖度も13度と高くきめ細やかな肉質で果汁たっぷりの『せら梨』を味わってもらいたい。」と話しています。

厳しい品質チェックが行われる

関係者らがテープカットを行いました

ＪＡ尾道市　農業機械安全講習会開き、事故ゼロめざす

ＪＡ尾道市は稲刈りシーズンの到来を前に農作業事故撲滅をめざし、世羅営農センターで農業機械安全講習会を開き、水稲部会、大豆部会、集落法人部会の部会員ら43人が参加しました。

熱心に農機の安全使用について聞き入る生産者たち

講習会では株式会社ＪＡ農機広島サービスが、事故発生ケース、発生件数推移、発生原因などの現状を報告し、事故が予想される環境をＤＶＤによって紹介し注意を呼び掛けました。

また、実際に農機具メーカーが持ち込んだトラクター、コンバイン、刈払機を使った実技講習も行われ、安全制御システムの説明、正しい使用法などを説明。参加者からは質問や要望などの声が上がり、メーカーと使用者の活発な意見交換が行われました。

参加した集落法人部会の中村幸雄部会長は「以前は、部会員に対し、何かあったときの備えが必要という話をしていたが、それでは事故は防げない。今年の部会は事故ゼロを目標の1つとして掲げ、このような講習会を通して、農機のオペレーターに注意を喚起していきたい。」と話していました。

広島県内の事故発生率は他県に比べて高く、特に、平成20年には死亡事故が374件、うち農機作業に係る事故が約7割を占めます。また、8月と9月の農繁期に事故が多発しています。こうした状況下でＪＡグループ広島は「農作業事故撲滅3カ年運動」を実施しています。広報誌掲載、啓発チラシの配付、安全講習会などに取り組み、平成25年度末までに事故ゼロをめざします。

生きものも育てる〝せら高原のこだわり米〟の産地見学
女性セミナー現地研修会

7月30日（金）、8月4日（水）の2日間、女性セミナーが開催され、延べ140人の女性部員が世羅町でのせら高原のこだわり米や、世羅6次産業ネットワークなどの取り組みを学びました。

今回訪問した「(農)さわやか田打」では水稲を栽培する33ヘクタールすべてで特別栽培米を生産しています。また、協同の力で地域と農業を守ろうと、11年前に地域の農家51戸の参加により設立された農事組合法人で、特別栽培米のほか、大豆、大麦、野菜、味噌などの加工品を生産しています。また、地域内の耕作放棄地をビオトープとして整備し、環境省のレッドリスト（絶滅の恐れのある生きもの）にあげられている生きものの保全にも取り組んでいます。

こうした活動について同法人の坂口義昭組合長と、田打地区で農地や自然を守る活動を行っている「田打の自然を守る会」の金尾正彰事務局長から、活動の説明を受けました。

このほか、当日のセミナーでは、世羅台地の自然の保全と展示を行っている「せら夢公園自然観察園」を見学するとともに、加工品開発の研修として世羅6次産業ネットワーク・交流プランナーの後由美子さんから同ネットワークの取り組みを学びました。

参加した女性部員は「協同の力によって集落と農業を守っている集落法人の取り組みに倣い、私たち女性部も力を合わせて活動をすすめていきたい」と感想を述べていました。

坂口組合長から現地研修を受ける女性部

世羅６次産業ネットワーク
交流プランナーの後さん

山波町いちじく生産者森迫進さん
「つじもと地産地消満菜食堂」に出演

8月28日（土）午後4時にRCC（中国放送）で放送された「つじもと地産地消満菜食堂」に山波町のいちじく生産者森迫進さんが出演し、尾道産いちじくをPRしました。

JA尾道市女性部山波支部の山田恵子さんを中心としたメンバー13名もいちじくを使った料理、デザートなどを紹介するため出演しました。

吉本興業の辻本茂雄さんと中国放送アナウンサー和佐由紀子さんがいちじくを求めて県内生産量トップの尾道市にある産直市「ええじゃん尾道」を訪れるという設定。丹下経済常務がJA尾道市の取り組みを紹介。また、森迫さんが出演者とともに収穫から選別、出荷までの作業を行い、いちじくの特徴や栽培技術・部会活動の説明、生産者としての夢を語りました。

「つじもと地産地消満菜食堂」はJAグループ広島自主制作番組として「地産地消」をはじめとした「広島の食と農」を消費者に訴えるため昨年度スタート。県内各地の農産物のPRや生産者の思い、地域との共生、食農教育などを背景に、そこから見えてくる様々なことを笑いを交えながら伝えています。

今回、いちじく天ぷらが堂食堂のメニューに追加されました。

森迫さんの畑で、収穫と選別を行いました

みんなで記念撮影！

JA尾道市・JA三原　平成21年産広島わけぎ出荷反省会並びに平成22年産広島わけぎ出荷会議開催

8月27日（金）尾道市内のホテルで広島県園芸振興協会（全農ひろしま、JA尾道市、JA三原）の主催で、平成21年産広島わけぎ出荷反省会と平成22年産広島わけぎ出荷会議を開催し、生産者と関西から九州まで市場関係者らが集まり広島わけぎの昨年度実績と今年度の出荷計画について話し合われました。

平成21年度は雨量、低温など気象の悪条件が重なり前年比約300tの出荷減となり、結果的に1kg当たりの平均単価は段ボール出荷で117%、発泡スチロールで106%の単価アップに繋がりました。平成22年度については生産量の落ち込む夏場に向けた生産しやすい品種の開発、出荷コストを抑えるための出荷資材を改良するなどに取り組み、また、取引数量の拡大を図るため、業務用・加工用出荷を60t予定しています。

JA尾道市営農指導担当者は現況と今後の生育について「高温乾燥に対して水分管理をしっかり行い安定出荷に繋げ、産地として出荷量維持に努力を続けていきたい。」と話しています。

挨拶する大河専務

因島が発祥の地「田熊村」の安政柑の碑

安政柑は、田熊村の岡野末吉園で、安政年間に発見された台湾系の偶発実生と思われる緑黄の文旦。明治の中ごろ、因島のみかん産地づくりが力強くすすめられる中、「青ン坊」と云う名称で増殖されました。

明治43年、田熊村で開催された柑橘振興講習会に、参加した農商務省興津園芸試験場長　恩田鉄弥博士により、安政柑と命名されました。昭和５年園芸試験場の晩柑調査でも高い評価を受け、需要も伸びていきました。

安政柑記念碑は安政柑発祥の地の誇りと、育成に努められた先人たちの偉業を讃え、これを後世に伝えるために、平成17年に建立されました。

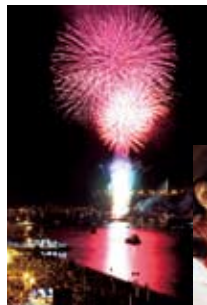
いちじく部会総会・出荷会議を開催

挨拶する川ノ上部会長

8月6日（金）にいちじく部会並びに出荷会議が生産者・市場関係者ら250名参加のもと開催されました。

挨拶で川ノ上孝弘部会長は、「生産者の家庭選別、JAでの検査の良否で産地の評価が決まります。JA尾道市いちじく部会は県内一の産地であるので、市場評価を低下させないよう全員で努力していきましょう。また、部会目標である販売高３億円を達成できるよう頑張りましょう」と挨拶。

今年のいちじくは、春先の低温で生育が遅く、平年より５日遅れの出荷初めとなりました。雨が少なかったため、糖度が高くおいしく仕上がっています。９月上旬がピークとなり、県内外の市場に出荷されます。

夜空も足元もきれいな花火まつり JA尾道市も参加し、きれいな祭りづくりに貢献

分別回収を呼び掛けるＪＡ職員

8月7日(土)に尾道市の中心部、尾道水道で約35万人が見物に訪れた県内有数の「おのみち住吉花火まつり」。「夜空も足元も綺麗な花火まつり」をテーマに市民・団体・企業から約500人のボランティアが参加し、イベントゴミの減量をめざして見物客にゴミの分別回収の協力を呼び掛けました。

尾道水道と町並みを背景に打ち上げられる花火の美しさには定評がある「おのみち住吉花火まつり」では、同祭りを主催する尾道住吉会が2年前から環境にもやさしいきれいな祭りをめざし「きれいな祭り事業」に取り組んでいます。

同祭りに協賛するJA尾道市からも数名がボランティアに参加し、祭り当日の分別・回収と翌日早朝の清掃で活躍しました。

当日、分別回収に参加した営農販売課笠井職員は「分別用ゴミ袋を進んで受けとられる見物客もたくさんあり、皆さんの環境意識の高さを実感しましたが、まだまだ、落ちているゴミも多く、継続して取り組むことが必要だと感じました。」と話していました。

広島県厚生連尾道看護専門学校でオープンキャンパス 高校生ら50人が看護技術を体験

看護学生から生の声を聞きました

看護技術を体験する参加者

広島県厚生農業協同組合尾道看護専門学校では平成23年度入学希望者を対象に8月27日(金)にオープンキャンパスを実施し、高校生と一般希望者の50人と保護者16人が参加しました。

JA尾道総合病院の院長を努める伊藤勝陽(かつひで)学校長が「皆さんには看護の世界に興味を深めてもらいたい。先生、学生を見て雰囲気をしっかり掴んでください。」と挨拶。参加者は教員から看護教育と同校の教育の特徴について説明を受けた後、在校生の3年生から学生生活について「辛い時には仲間と助け合い、人間的に成長できる」とアドバイスがあり、学生達の「生の声」を熱心に聞き入っていました。その後、参加者は6つのグループに分かれ、救急蘇生法、血圧脈拍測定など3年生の指導のもと実際に医療器具を使うなど、緊張しながらも看護の世界を体験しました。

参加した尾道市内の高校3年生の村岡渚さんは「他の学校にも見学に行ったが、実際に体感できた今回のオープンキャンパスはとても良かった。看護師になる夢を実現するため頑張りたい。」と意気込みを話しました。

掃除を兼ねたスリッパ感覚の「ぞうり」作り

私達JA尾道市光年部東生口支部は、年に数回集まって、家の光の記事を活用して行動しています。今回は7月31日（土）昼から支所の会議室で楽しく『洗濯の出来る室内履き』を作りました。

古着などをリサイクルして本体を編み、鼻緒ではなくスリッパ感覚の「ぞうり」に仕上げています。作った「ぞうり」は、皆さんそれぞれが持ち帰って、板の間やフローリングの上を歩きながらダイエットや掃除を兼ねています。暑い中、柑橘の摘果作業等をしながら、次はまた何をするのか楽しみにしています。

手足を使って「ぞうり」作りをしました

市民公開講座

参加費無料

テーマ

「市民のための がん最前線」

「がん」においては、早期発見・早期治療が原則と言われています。入院治療に限らず、在宅から通院しながら行う外来治療も進歩しております。この度、尾道市とJA尾道総合病院は市民の皆様に「がん」に関する最新の情報を知っていただきたく、下記のとおり市民公開講座を開催することとなりました。

日時 平成22年**10月17日**（日）
13：30～15：00（12：30～受付開始）

会場 しまなみ交流館

受講対象者 一般市民

プログラム

講演1 「がん検診を受けましょう！ 尾道市の取り組み」
尾道市健康推進課　村上さつき

講演2 「婦人科がんのピットホール
―あまり知られていないホントの話―」
JA 尾道総合病院 産婦人科　佐々木克

講演3 「肺がん治療の現状と近未来予想図」
JA 尾道総合病院 呼吸器外科　則行敏生

主催■ 尾道市・JA 尾道総合病院

後援■ 尾道市医師会・因島医師会・尾道市歯科医師会・尾道薬剤師会
尾道市社会福祉協議会・尾道市連合民生委員児童委員協議会
尾道市公衆衛生推進協議会・尾道市保健推進員連絡協議会

連絡先 JA尾道総合病院（地域医療連携室）☎0848-22-8111

旅行センターからのお知らせ　**大切なおふたりで行く厳選の旅**

黒川・人吉・指宿温泉 4日間

ツアーのポイント

- 九州の紅葉スポット（深耶馬渓、大吊橋、高千穂峡）をめぐります。
- 厳かな佇まいの霧島神宮にて正式参拝と神話の里ならではの雰囲気をどうぞ。
- 阿蘇や桜島を満喫。白川水源も訪れ、自然豊かな九州をお楽しみください。
- 黒川や指宿など人気の温泉地にご宿泊！
- お2人様に1枚、記念写真をプレゼント！
- お2人様に1枚、3泊目ホテルで利用できる宅配無料券（15kg）をプレゼント！

旅行代金（新尾道駅発着）
おふたり様で **244,000円**
（フルムーン夫婦グリーンパス利用ではありません）

- 宿泊予定ホテル：〈1泊目〉湯峡の響き優彩 〈2泊目〉清流山水花あゆの里 〈3泊目〉指宿白水館薩摩客殿
- 募集締切日：出発の1カ月前
- 申込金：おふたり様で30,000円（旅行代金に充当）

出発日 11月19（金）・21（日）・22（月）

最少催行人員 8組16名様　利用交通機関 往復JR
添乗員 1日目広島駅より4日目広島駅まで同行致します。

■コース　★は入場観光、★は下車観光、★は車窓観光

日	行程	食事
1	各駅━━広島駅（9:53発）━（のぞみ号／普通車）━小倉駅（10:38着）══青の洞門（昼食）══★深耶馬渓紅葉══★九重夢大吊橋══黒川温泉(泊)（16:30頃）	× 昼 夕
2	ホテル（8:00頃）══やまなみハイウェイ══★阿蘇山上ロープウェイ（注1）══★米塚══★白川水源══★高千穂峡紅葉散策（昼食）══人吉温泉（泊）（17:30頃）	朝 昼 夕
3	ホテル（8:30頃）………★人吉蔵めぐり（味噌・醤油蔵観光）══★霧島神宮（正式参拝）══福山黒酢の壷畑（健康に良い黒酢を使った昼食をご用意）══★桜島展望所══桜島港〜〜（桜島フェリー）〜〜鹿児島港══★薩摩庵（かるかん工場見学）══指宿温泉（泊）（16:40頃）	朝 昼 夕
4	ホテル（8:30頃）══★長崎鼻══★知覧特攻平和会館══知覧（昼食）══鹿児島中央駅（13:52発）━（新幹線・リレーつばめ／普通車）━博多駅━（のぞみ号／普通車）━広島駅（17:43着）━━各駅	朝 昼 ×

※行程表の時間はあくまでも目安です。交通機関の都合により変更になる場合がありますのでご了承下さい。
（注1）阿蘇山上のロープウェイが運休の場合、阿蘇草千里に変更となります。その場合ロープウェイ代の返金はございません。

■ お申込み・お問合せは…
観光庁長官登録旅行業第 939 号　株式会社農協観光代理業　広島県知事登録代理業第 64 号
JA 尾道市旅行センター　TEL（0848）24-4335
〒722-0014 広島県尾道市新浜 1 丁目 10-31　総合旅行業務取扱管理者：小畑直人

■ 旅行企画・実施
（社）日本旅行業協会正会員　ボンド保証会員　観光庁長官登録旅行業第939号
株式会社 **農協観光福山支店　TEL（084）924-5414**
〒720-0067 広島県福山市西町2-3-19 OAビル2階　総合旅行業務取扱管理者：藤代浩也

総合旅行業務取扱管理者とはお客様の旅行を取り扱う営業所での取引きに関する責任者です。この旅行契約に関し、担当者からの説明にご不明な点があれば、ご遠慮なく上記の取扱管理者におたずねください。

参加者募集！

たんぼでがんぼー収穫祭

とき 10月17日(日)
AM9：00～（雨天の場合は、御調営農センターへお問い合わせください。）

ところ 御調町河内公民館といつもの田んぼ

参加費：昼食代を含む（食器類は各自持参してください。）
カッコ内はみつぎ健康米購入者及び購入予約者（年間30kg以上）の料金です。

大　人　2,000円（1,600円）中高生　1,500円（1,200円）
小学生　1,000円　（800円）幼　児　無料

イベント内容 稲刈り、サツマイモ掘り、各種芋料理など

申込み先 JA尾道市御調営農センター たんぼでがんぼー係
☎(0848)76-2242　担当：濱田

子どもの農業体験は次世代の農業を担う人を育てる上で大切なことだと思います。
【尾道市御調町　R・Sさん】

その通りだと思います。子どもの頃から少しでも農業や食に対する関心が持てれば、もちろん担い手の育成に繋がりますが、農業に対する理解を持った方が増えてくるのではないかと思います。

我が家のゴーヤが今年も実りました。暑い夏にはゴーヤを食べて暑さを乗り切ろうと思います。
【尾道市因島中庄町　M・Mさん】

自家製ゴーヤ、いいですね。ゴーヤには疲労回復に役立つ成分がたくさん含まれているし、あの苦味が癖になりますよね。

地域で夏祭りの鐘太鼓の練習がはじまった。遊びに来ていた2歳の孫を連れて練習を見に行き、孫は子供用のかんこを貸してもらい大はしゃぎ。見よう見まねでかんこを叩く孫、夏祭りが楽しみ
【尾道市御調町本　M・Tさん】

2歳で夏祭りデビューができそうですね。将来が楽しみですね。この時期は各地で祭りがあって賑やかで楽しい時期です。

お便りのあて先
〒722-0014 尾道市新浜一丁目10-31
JA尾道市総合企画部　企画課

コンニャクの実って知っていますか？

コンニャクは通常植えつけて5年目になると花が咲きますが、3年目に収穫してしまうため滅多に花を見ることはありません。しかし、世羅郡世羅町上津田の寺田保人さんの畑では3年前から植えているコンニャクに今年、花が咲き、実が生りました。
寺田さんは「今まで花は何回か咲いたことはあるが、実がついたのは初めて」とその珍しさに驚いています。
コンニャクはミズバショウと同じ仲間。同様に花を咲かせ、強い匂いを放ちます。（世羅西営農）

パズル 頭の体操 クロスワードパズル

出題●ニコリ

1	6 [E]		9	■	14	16
2		■	10			[F]
	■	8 [B]				■
3	7		■	13		17
■		■	11	[C]	■	
4 [A]				■	15	
5		■	12		[D]	

Q 二重マスの文字を A～Fの順に並べて できる言葉は何でしょうか？

答え A B C D E F

〈タテのカギ〉
1 鼻緒と長い歯が特徴です
4 ―知識 ―体温
6 口や鼻から吸ったり吐いたり
7 10月14日は―の日、車両撮影会などのイベントも
8 南の島から実が流れ着くイメージがある植物
9 輪がつながってできています
11 ―一品 ―統一
13 乳酸― 酵母― 病原―
14 とても足の速い神様 足の速い人の例えにも
15 地味の反対
16 スポーツ― オープン― パトロール―
17 ―の注意を払って取り扱わねばならない

〈ヨコのカギ〉
1 10月第2月曜日は―の日 スポーツに親しみましょう
2 秋に黄赤色に染まる果物
3 刀を持っての立ち回りを指導します
4 芝居小屋の入場料
5 いくつも積み重なっているもの
8 カタツムリが出せと歌われる「武器」
10 シュワッと泡の出る飲み物
11 ―高く馬肥ゆる秋
12 切れた電線に触ると、―する危険がありますよ
13 20対21の―で敗れた
14 10本の足は、本当は腕だそうです
15 食べ物をつまむ2本の棒

先月号 パズル解答

前号の答え　ツキミダンゴ

■応募方法／はがきにパズルの答え、お便り、住所、氏名、年齢、電話番号をお書きのうえご応募ください。正解者の中から抽選で5名様に賞品を進呈します。
■あて先／〒722-0014
尾道市新浜一丁目10-31 JA尾道市総合企画部 企画課
■締切り／9月末日 必着
お寄せいただいた個人情報は、プレゼントの抽選・当選発表・お便りの発表以外には使用いたしません。

7月号 クロスワード当選者(応募総数87通)

世羅郡世羅町	尾越 ヤスエさん
尾道市浦崎町	高橋 望さん
尾道市因島重井町	大久保 成子さん

今月のプレゼント 5名様　せら米 新米2kg袋

みなさまにはいつもたくさんのお便りをお送り頂き、本当にありがとうございます。
お便りのなかには営農に関する質問もたくさんあり、なかでも、異常天候下での管理法についての質問が多くあります。当誌面にある営農情報にも天候に応じた一般的な対処法を掲載しており、参考にしていただくことが出来ると思います。しかし、特に異常な天候については園地によって状況が様々ですので、具体的な園地の状況をお聞かせ頂くことができましたら、個別の対処法をお伝えできると思いますのでよろしくお願いいたします。

【尾道市木ノ庄町畑　T・Oさん】

かわいらしいハガキのうちわをありがとうございました。このうちわで猛暑を吹き飛ばして頑張ります。

大雨による被害が起きないように願ったのですが、世羅でも大きな被害が起き、とても残念です。梅雨が明けると猛烈な暑さ今度は熱射病で倒れる人がいないことを願います。

【世羅郡世羅町下津田　T・Yさん】

豪雨の影響で被害を受けられた皆さまには謹んでお見舞い申し上げます。熱中症に関してもニュースなどで頻繁に取りざたされています。皆さまのご健康を心よりお祈りいたします。

うちの宝ものちゃん

世羅郡世羅町東上原

政宗 泰樹（たいき）くん（9歳） 和樹（かずき）くん（7歳） 光樹（みつき）くん（5歳）

父：哲哉　母：ひろみ

我が家の宝物、３人の子供たちを紹介します。長男の泰樹は、小学校３年生で今大好きなソフトボールに夢中で中央子どもソフトボールクラブでピッチャーになるために頑張っています。

次男の和樹は、お調子者でいつもみんなを笑わせている小学校２年生です。おにいちゃんと同様中央子どもソフトボールクラブで頑張っています。

三男の光樹は、一番やんちゃです。でも優しいところもあってみんなの人気者です。今はおにいちゃんたちのソフトボールの真似ばかりしています。

晴れた日には三人で外に出て、ソフトボールやサッカーをして走り回っています。

これからも元気いっぱいの子どもたちの笑顔が絶えないことを願い、そして優しく思いやりのある子どもに育って欲しいです。

父・母より

われら年金なかま

尾道市向島町

村上　孝幸さん(72歳)　ミツコさん(66歳)

私は38年余り勤めたＪＡ向島町を退職して12年になります。妻と２人で柑橘と野菜作りをしております、主として葱を栽培していましたが、平成16年頃、ええじゃん向島店がオープンしいろんな野菜を作るようになりました。毎日の売上を携帯電話で見るのが楽しみです。

ＪＡ尾道市の葱部会のお世話をしております。葱部会をはじめた頃は価額も安定し会員の皆様は葱栽培に精をだしておりましたが、今では価額も低迷し又高齢により作付面積が減少しました。これからも健康に気をつけてＪＡの年金の集いに二人で参加しようと思います。

2010.9
SEPTEMBER
No.274

尾道市農業協同組合
尾道市新浜一丁目 10-31
TEL 0848-23-3322 FAX 0848-22-9305
■ URL：http://www.ja-onomichi.or.jp

発行　JA 尾道市
編集　総合企画部　企画課
TEL 0848-23-3331
FAX 0848-24-2303
E-mail：ja-ono@bbbn.jp

「地産地消」と「環境」に配慮したライスインキを使っています。